



一般社団法人A-GOAL

KIKKOMAN presents KIBERA A-GOALリーグ 2025年 1stリーグ報告書

はじめに

日頃より、キベラA-GOALリーグをご支援いただき誠にありがとうございます。
2022年にトライアルとして開始したキベラA-GOALリーグは、今年で3年目になります。
今シーズンは、キックーマン株式会社様にネーミングライツパートナーとしてご協力いただき、
「KIKKOMAN presents キベラA-GOALリーグ」として実施しています。

ユニ・チャーム株式会社様など、リーグのネットワークを活用した民間企業等との事業連携も広がってきました。

これまでケニアではパートナー団体である現地CBO「アガペ・ホープ・フォー・キベラ」のメンバーを中心にリーグ運営を行ってきましたが、リーグの規模や連携先が拡大する中で、より持続的に活動を継続・発展させていくことを目的に、2025年6月にA-GOALの現地法人「A-GOAL Kenya」をCBO（Community Based Organization）として立ち上げました。

2025年7月にリーグ戦選抜チームを結成し出場した「ナイロビカップ」では、初出場ながら優勝することができ、キベラスラムの子どもたちの潜在的な可能性を対外的にもPRする機会になりました。
これからも、サッカーリーグを基盤に日本とケニアを繋ぎ、社会課題解決に貢献していきたいと思いをします。

A-GOALの理念

スポーツを通じて日本とアフリカを繋ぎ、持続可能な社会を築く

発足のきっかけ

きっかけは2020年にケニアから届いた1通のメールでした。

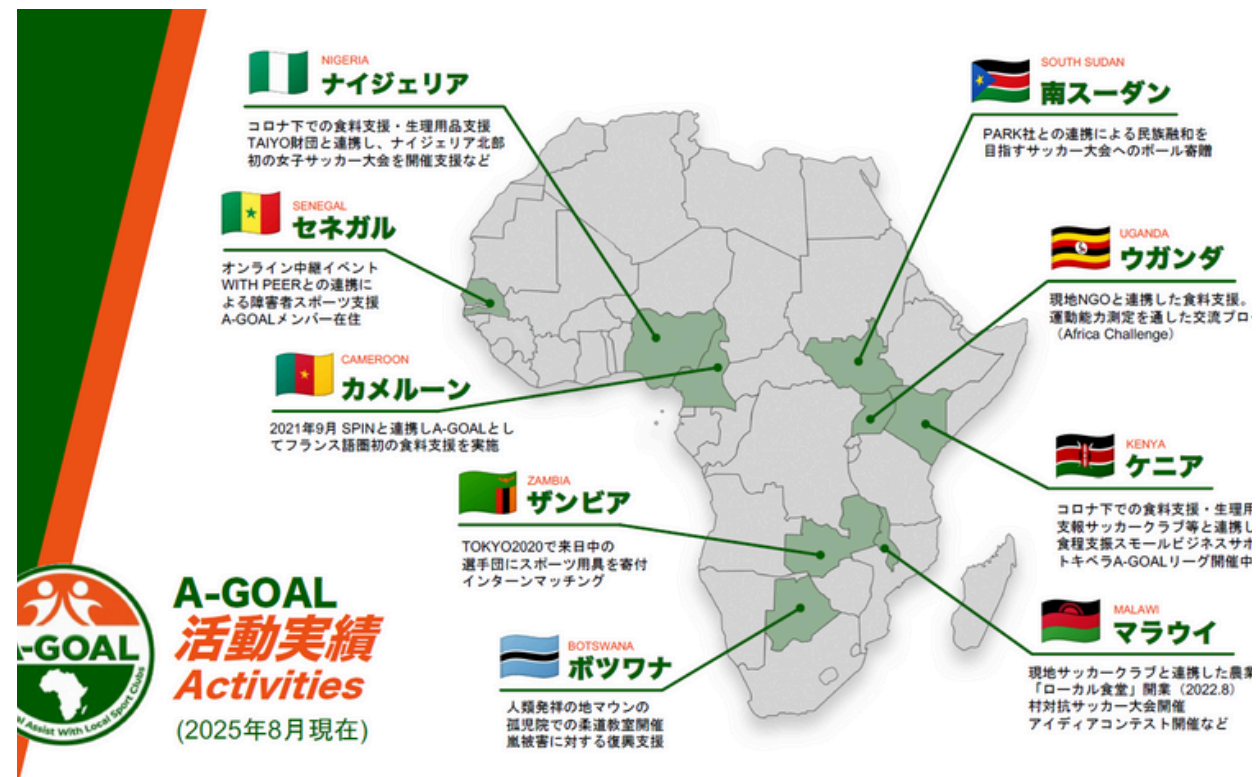
「感染症(コロナ)では死なないと思うけど、
飢餓で死ぬかもしれない。」

発起人の岸（元JICAケニア協力隊）はSOSを聞いて1つのアイデアを思いつきます。

「スポーツクラブというネットワークを使って、食糧支援をしてはどうか？」

2021年9月までに、アフリカ7カ国で各国のスポーツクラブと連携し、12,997人に食料やマスク、石鹸などを配布。

現在はスポーツの力を活用して、アフリカの様々な地域に活動しています。



開催地 キベラスラムとは

キベラスラムはケニアの首都ナイロビ中心部のすぐ側に位置する、皇居2つ分の地域に100万人以上が住むといわれるアフリカ最大のスラムです。

生活は貧しく、6畳一間のバラックに10人が住んでいるという家族も珍しくありません。衛生環境も劣悪です。子どもたちが自由に遊べるグラウンドはありません。



キベラA-GOALリーグの目的

子ども達の未来を守る サッカーリーグ

キベラスラムの子ども達

学校に行けない子が多く、暇な時間ができてしまう。
その時間で薬物や犯罪に手を染めてしまう子が多い。
その影響で望まない妊娠をしてしまう子も少なくない。



空いた時間を埋める

ドラッグや犯罪防止

安心で安全な場所の提供
食事・衛生・保健教育

将来の選択肢の拡大



希望と自信を持たせ、
明るい未来をサポート！

プロジェクト発起人の2人



Ken



Collins

キベラスラムには学校に行けず、一日何も食べるものがない子どもたちが多くいます。

空腹と暇な時間が原因で、ドラッグや犯罪に手を染めてしまうケースが後を絶ちません。

週末にサッカーリーグと食事提供を実施することで、我々は子ども達が健やかに成長する環境を作ります。

キベラA-GOALリーグの目的

社会問題を解決するサッカーリーグ

継続的にサッカーリーグを開催し、様々な問題解決へ挑戦していきます。

教育



- ・市・国外への遠征を通じた体験
- ・奨学金システムの導入

健康



- ・継続的な食事、生理用品の提供
- ・健康の授業、プログラム実施

雇用



- ・日本企業のアフリカ進出支援
- ・新たなキャリア開発の起点

リーグの運営体制

A-GOAL Kenya(現地CBO)



食料配布



現地運営

プロジェクト発起人の2人



A-GOAL



資金調達



マネジメント



これまでA-GOALは現地NGO（アガペ・ホープ・フォー・キベラ）と協力し、リーグを運営してきました。
今年からは現地CBOを設立し、さらに現地主体となった運営方法をめざしていきます。

リーグを支える人々



リーグを支える人々

日頃からリーグを支えてくれているメンバー（一部）を紹介します。



ケン・ラシッド
・ A-GOAL Kenya代表
・ 元プロサッカー選手
・ プロサッカーコーチ
・ 最近はスペインのクラブ
のコーディネーターや
ケニア政府の業務も請け負っている

ラマ・ビジャゴ
・ 女子ケニア代表コーチ
・ プロサッカーコーチ



ヤン・ヤン
・ 元プロサッカー選手
(ゴールキーパー)
・ キベラA-GOALリーグ
ゴールキーパーコーチ



コリン・ワソング
・ A-GOAL Kenya 副代表
・ アガペ・ホープ・
フォー・キベラ副代表
(コミュニティスクール運営)



リーグ推移と成果（2022-2025年）

キベラA-GOALリーグ トライアル2022



600人



なし

カテゴリー

U-9 Boy
U-11 Boy
U-13 Boy

キベラA-GOALリーグ 2023 1st Leg



900人



13,000食

カテゴリー

U-9 Boy
U-11 Boy
U-13 Boy

キベラA-GOALリーグ 2023 2nd Leg



1,400人



20,000食

カテゴリー

U-9 Boy
U-11 Boy
U-13 Boy
U-15 Boy

キベラA-GOALリーグ 2025 1st Leg



1,800人



27,000食

カテゴリー

U-9 Boy, U-11 Boy
U-13 Boy, U-15 Boy
U-15 Girl

キベラA-GOALリーグ 2024 2st Leg



1,600人



25,000食

カテゴリー

U-9 Boy, U-11 Boy
U-13 Boy, U-15 Boy
U-15 Girl

キベラA-GOALリーグ 2024 1st Leg



1,200人



18,000食

カテゴリー

U-9 Boy, U-11 Boy
U-13 Boy, U-15 Boy
U-15 Girl

2025 A-GOAL リーグ1stレグ報告



参加人数：1,773人



総試合数：1,312試合



参加クラブ数：40クラブ
(108チーム)



食事提供数：26,595食

2025 A-GOAL リーグ1stレグ費用



リーグ運営費

(ボール、グラウンド使用料、賞品、応急処置セット、生理用品、人件費など)

626,100円

食事提供費

(コメ、とうもろこしの粉、緑豆、キャベツ、トマト、玉ねぎ、人件費など)

452,400円

その他費用

92,500円

合計 (半期)

1,171,000円

1ケニアシリング=1.15円 (2025年7月28日)



2025 A-GOAL リーグ1stレグ成果

CBOの設立



キベラA-GOALリーグの拡大に伴い、現地でCommunity Based Organization (CBO) 「A-GOAL Kenya」を立ち上げました。CBOとして今後はコミュニティ活動の拡大やケニア全土でのリーグ開催を進めていきます。

A-GOALリーグで審判 キャリアをスタート



2024年にキベラA-GOALリーグはケニアサッカー協会より正式なユースリーグとして認定されました。それにより新人審判の経験を積む場にもなりました。ある審判は2023年よりA-GOALリーグで審判を始め、現在は有償でケニアリーグDiv.2（日本の3部）の審判をしています。

高校やサッカー アカデミーの奨学金獲得



2025年1stレグより2人の少年が新たなサッカーキャリアを始めます。アガペサッカーアカデミーのキム君は、サッカー特待生としてカカメガ市のブテレ男子校に進学します。ストリートチルドレンのチーム「ワナブジョ」にも特待生としてサッカーアカデミーでプレーを始める子どもたちもいます。

現場の声



エマニュエル・オウマ（リーグコーディネーター）
コーチ・子ども双方にとって成長の場となっている。
他のコーチとの学び合いも見られる。
試合時間の厳守が浸透し、子どもたち自ら時間を意識している。

ケン・ラシッド（A-GOALリーグオーガナイザー）
子どもたちの審判への従順さが向上している。地域に大きなインパクトを与えてくれているすべてのサポーターに感謝している。食事提供がある唯一のリーグであり、子どもたちの未来を切り開いてくれている。



フランシス・オピオ・オブタ（審判・コーチ）
予算の拡大により組織運営が円滑になってきた。審判としてのキャリアスタートの場となっており、プロリーグで活躍する者も出ている。

リーグの様子



リーグの様子



表彰式の様子



最終節&表彰式の
動画は[こちら](#)

食事提供の様子



現地CBO設立

リーグの規模が大きくなる中で、関わる人やA-GOALとしての存在感、活動内容が増え、A-GOALとしてケニアにも新たな団体を立ち上げようという声が高まってきました。

そこで、日本のNPOにあたるCBO（Community Based Organization）として、「A-GOAL Kenya」を設立することになりました。

設立総会では「しっかりと地域の人たちのために活動していきたいから自分たちにはCBOがピッタリだ」「サッカーだけではなく、人間性を育てられるようにしよう」「特定の人だけが動くのではなく、チームで運営していこう」など建設的な意見がたくさん出ました。

A-GOAL Kenyaの役員は全員ケニア人ですが、メンバーには日本人も加わり、定款にも「日本とケニアの橋渡し」が記載されました。



選抜チーム ナイロビカップ出場

KIKKOMAN presents Kibera A-GOAL Leagueの選抜チーム（13歳以下）が、ナイロビで開催された大会「Nairobi Cup」に出場し、見事優勝しました。大会には、サッカーアカデミーのチームなども出場する中で、キベラスラムの子どもたちのポテンシャルの高さを対外的に証明する機会にもなりました。



ナイロビカップの様子



今後の展望

継続的な リーグの開催

- ・ 現地CBOの設立
- ・ 現地オーガナイザー日本来日
- ・ スポンサータイアップのカップ戦開催

リーグの開催効果 の向上

- ・ コミュニティへの貢献（清掃、衛生など）
- ・ リーグでの雇用創出
- ・ 高校生年代のチーム結成
- ・ ケニア各地にリーグ展開

持続的なリーグの 発展

- ・ プロ選手誕生
- ・ 雇用創生、奨学金制度
- ・ 全国大会の実施
- ・ 参加者10,000人

2025年

2026年

2028年

2025リーダパートナーの皆さま



ネーミングライツ：キッコーマン株式会社 様



キッコーマン株式会社 様



サラヤ株式会社 様



丸山製茶株式会社 様



ユニ・チャーム 株式会社 様



株式会社 平八 様



株式会社尹久文化 様



株式会社クロストレード 様

パートナーとの事業連携

近年ではパートナー企業と連携した活動もA-GOALがしています。
橋渡し役となることで企業のケニア、アフリカ進出をサポートしていきます。



パートナーとの事業連携



強み：高い技術力・高品質

課題：販売層へのネットワーク

Strengths: High technical capabilities
and high quality
Challenge: Networking to the sales
layer

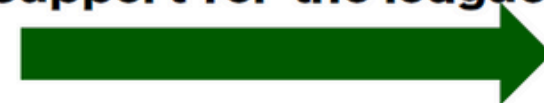


普及品「SOFY Long Lasting」



プレミアム品「SOFY Deep Absorb」

リーグへの協賛
Support for the league



市場調査・開発への協力
Support for marketing



強み：地域住民のネットワーク

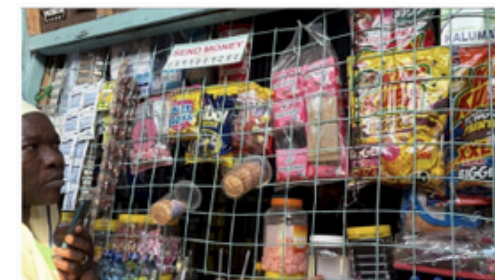
課題：生理用品を購入できない・仕事がない

Strength: Local community network
Challenge: Many people can't afford
sanitary products
Low employment rate



販売開始・事業拡大・雇用創出

**Started sales, expanded business, and
created jobs**



パートナー様／更新・募集のご案内



プラチナパートナー(150万円)

- ・リーグネーミングライツ
- ・ユニフォーム（選抜チーム用・運営メンバー用）に名前掲載(胸)
- ・名前入り単独バナーの作成

- ・ホームページ、SNS、イベント時にポスターでのロゴ紹介
- ・報告書(半期毎)のご共有
- ・フォトブックの送付

ゴールドパートナー(100万円)

- ・ユニフォーム（選抜チーム用・運営メンバー用）に名前掲載(背中)
- ・大会バナーに名前を掲載
- ・ホームページ、SNS、イベント時にポスターでのロゴ紹介

- ・報告書(半期毎)のご共有
- ・フォトブックの送付

シルバーパートナー(50万円)

- ・ユニフォーム（選抜チーム用・運営メンバー用）に名前掲載(肩)
- ・大会バナーに名前を掲載
- ・ホームページ、SNS、イベント時にポスターでのロゴ紹介

- ・報告書(半期毎)のご共有
- ・フォトブックの送付

ブロンズパートナー(30万円)

- ・大会バナーに名前を掲載
- ・ホームページ、SNS、イベント時にポスターでのロゴ紹介

- ・報告書(半期毎)のご共有
- ・フォトブックの送付

スポットパートナー(1回 5万円)

- ・ホームページ、SNS、イベント時にポスターでのロゴ紹介
- ・報告書(半期毎)のご共有
- ・フォトブックの送付

リーグに必要な商品(ウェア・ボール、飲料水等)の提供やリーグ1回分の食事提供など、スポット的にリーグをサポートいただくパートナー様です。金額やリターンについては個別に相談させていただきます。

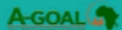
個人マンスリーサポーター（マジナジュア）

マジナジュアはキベラリーグ専門のマンスリーサポーターの名称です。

継続寄付 #アフリカ #社会にいいこと #子ども・教育 #国際協力 #スポーツ #発展途上国 #貧困 #サッカー #ケニア #継続寄付

スラムの子どもにもサッカー選手になる夢を！マンスリーサポーター募集

一般社団法人 A-GOAL



スラムの子どもにもサッカー選手になる夢を！
マンスリーサポーター大募集

キベラA-GOALリーグを支えるマンスリーサポーター、
マジナジュアの一人になりませんか？

マジナジュア・・・
スワヒリ語で「水と太陽」の意味。
キベラスラムの子どもたちの成長を
サポーターの皆さんと支えたいという想いから
このサポーターネームになりました。

目標人数
30名

期間：10/21（月）～11/30（日）

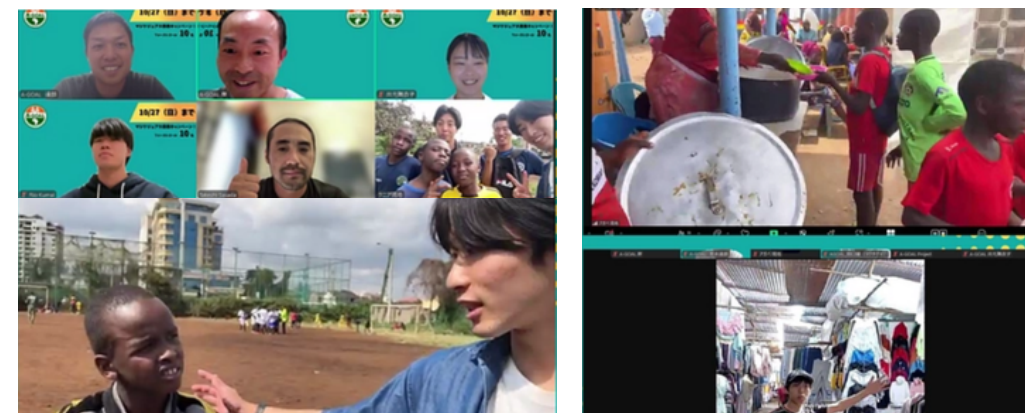
マンスリーサポーター
32人 目標人数 30人

募集終了日
2024年11月30日

<https://readyfor.jp/projects/...> コピー

専用URLを使うと、あなたのシェアによってこのプロジェクトに何人参加しているかを確認できます

Facebook X LINE note



イベント時の様子

2024年10月～11月にかけて、マンスリーサポーターの募集を実施しました。
新たに32人の方にご登録いただきました。
マジナジュアに登録いただいた方にはフォトブックの送付などの特典もございます。
ご興味のある方はぜひご登録を検討いただけますと幸いです。



登録ページはこちら

日本との繋がり



小学生と連携したボール寄贈PJ実施



Africa action Dayの開催

さいごに

リーグの価値をさらに向上するためには、
より多くの皆様との連携が必要となります。
A-GOALはパートナー企業との連携を拡大し、
継続的に貧しい環境の子供たちを応援して参ります。
引き続きの応援とご協力の程、どうぞ宜しくお願い致します。



ケンによるリーグ紹介動画



リーグの様子動画 29